

# 台風 6 号による日吉<sup>ひよし</sup>ダムの防災操作について

## ～本年3回目の防災操作を実施～

大型で強い台風 6 号の影響により、淀川水系桂川の日吉<sup>ひよし</sup>ダム（南丹市<sup>なんたんし</sup>日吉町<sup>ひよしちょう</sup>）上流域では、7 月 18 日 8 時から降り始めた降雨の総雨量が 202 mm に達し、ダムへの最大流入量は毎秒約 320 m<sup>3</sup> を記録しました。

日吉ダムでは、本年 3 回目となる防災操作を実施し、ダムから下流河川に流す水の量を少なくするため、最大毎秒約 171 m<sup>3</sup> をダムに貯留し、京セラドーム 4 杯分に相当する合計約 532 万 m<sup>3</sup> の流水をダム貯水池に貯め込みました。

今回、日吉ダムの防災操作によりダム下流の亀岡<sup>かめおか</sup>地点においては、約 67 cm の河川水位の低減効果があったものと推定されます。

ダムがなかった場合には、亀岡地点における河川水位は水防団待機水位（2.30 m）を約 9 時間超えていたものと想定されますが、日吉ダムの防災操作により、亀岡地点の河川水位を水防団待機水位より低く抑えることができました。

※ [防災操作とは] 大雨などの際、流れ込む水の一部をダムに一時的に溜め込むことでダムから下流へ流す量を減らし、下流の川の水位を低減させることです。

※ [亀岡地点とは] 保津橋水位観測所付近です。

※ 今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。

平成 23 年 7 月 21 日



独立行政法人 水資源機構<sup>みずしげんきこう</sup>

発表記者クラブ

京都府政記者室  
南丹市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 淀川ダム統合管理事務所

副 所 長 橋本 和夫（はしもとかずお）

電話：072-856-3131（代表）

独立行政法人水資源機構 日吉ダム管理所

所長代理 後藤 孝（ごとうたかし）

電話：0771-72-0171（代表）

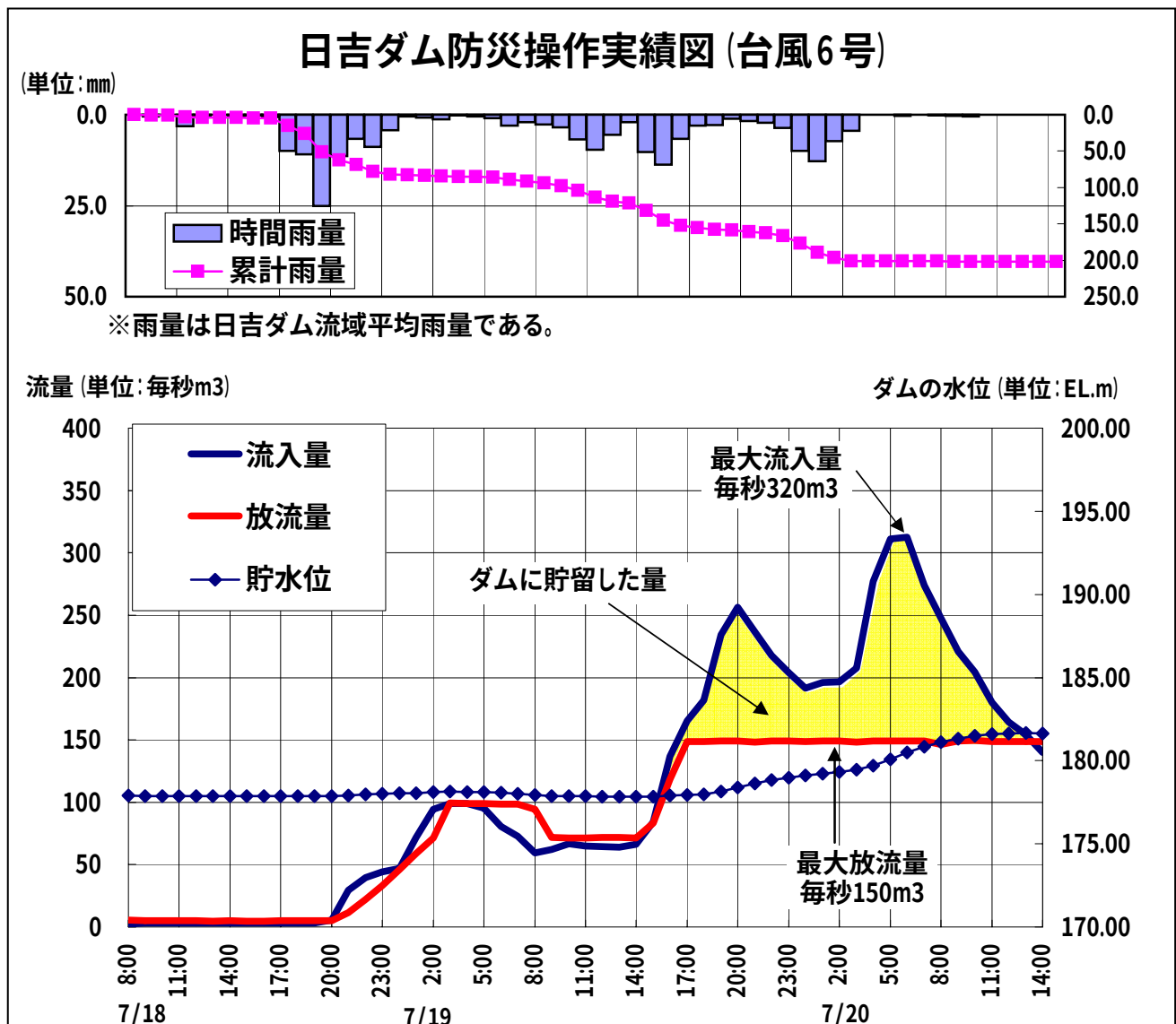
## ■ 淀川水系と日吉ダム流域



日吉ダムでは、今後も治水・利水の両面でダム管理に万全を期し、ダムの効果発現に努めて参ります。

# 今回の降雨に伴う日吉ダムの防災操作について

・今年3回目の防災操作



## 平成23年洪水の記録

| 区分           | 流域平均総雨量<br>(mm) | ダムへの最大流入量<br>(毎秒m3) | ダムからの最大放流量<br>(毎秒m3) |
|--------------|-----------------|---------------------|----------------------|
| 平成23年5月 前線   | 165             | 390                 | 150                  |
| 平成23年5月 台風2号 | 178             | 355                 | 150                  |
| 平成23年7月 台風6号 | 202             | 320                 | 150                  |

## 管理開始以降の洪水記録 (流入量の最大)

| 区分             | 流域平均総雨量<br>(mm) | ダムへの最大流入量<br>(毎秒m3) | ダムからの最大放流量<br>(毎秒m3) |
|----------------|-----------------|---------------------|----------------------|
| 平成16年10月 台風23号 | 238             | 856                 | 150                  |

# 日吉ダムで本年3回目の防災操作を実施

台風6号がもたらした降雨により、7月18日から20日にかけて桂川の水量が増大し、日吉ダムでは本年3回目の防災操作を実施しました。この防災操作では、ダムに流れ込む水の量より少ない量を放流（毎秒 $320\text{m}^3 \rightarrow 150\text{m}^3$ ）することによって、京セラドーム約4杯分に相当する水をダムに貯め込み、桂川（亀岡地点）の水位上昇を約67cm低く抑えました。ダムがなかった場合には、水防団待機水位を超えていたものと推定されます。



**京セラドーム※約4杯分に相当する水を日吉ダムにため込み、少ない量を放流することで下流の河川の水位上昇を抑えました。（※京セラドームの容量を120万 $\text{m}^3$ として算出）**

ダム堤体上流側



(貯水位EL.177.91m:平成23年7月19日)



約3.7mのダム水位上昇

(最高貯水位EL.181.66m:平成23年7月20日)

## 亀岡地点（保津橋水位観測所付近）での水位低減効果

